かんしょ	4.5	101	103	○　生食、焼酎、でん粉原料等の用途に応じた原料かんしょの安定供給体制の構築 ○　機械化一貫体系の普及等効率的な生産体制の確立 ○　新品種等を活用した加工食品用途や国産かんしょでん粉の需要開拓
ばれいしょ	15	274	290	○　生食、加工食品用、でん粉原料等の用途に応じた原料ばれいしょの安定供給体制の構築 ○　省力的な機械化栽培体系（ソイルコンディショニング栽培体系等）の普及 ○　加工食品用途（フライドポテト等）への供給拡大、国産ばれいしょでん粉の需要開拓
大豆	6.7	26	60	○　作業効率や排水性の向上のための水田の団地的な利用と汎用化や機械化適性を有する多収品種の育成・普及 ○　単収向上・安定化に資する栽培技術の普及、契約栽培による安定的な取引関係の構築を通じた、安定供給体制の確立 ○　国産大豆の特徴を引き出した製品開発等による需要開拓
なたね	—	0.1	1.0	○　良質で高単収ななたね品種の育成 ○　国産なたねを取り扱う搾油事業者と農業者の連携
野菜	98	1,265	1,308	○　外食、中食や加工向けの国産野菜の安定供給体制の確立 ○　産地の生産技術、販売、人材育成等の能力の強化による産地の収益力の向上 ○　外食、中食における野菜摂取量の拡大等、野菜の消費拡大
果実	41	341	340	○　産地の販売戦略に即した優良品目・品種への転換の加速化と安定供給体制の確立 ○　計画生産・出荷措置と需給調整措置の的確な実施 ○　加工・輸出用の果実等新たな需要の創出を含め、消費者の多様なニーズに対応した消費拡大
畜産物				○　国産畜産物の需要の掘り起こし ○　国産飼料（飼料作物、エコフィード等）の利用拡大
生乳	89	795	800	○　チーズ向け生乳の供給拡大による輸入チーズから国産チーズへの置き換えと付加価値の高い国産ナチュラルチーズの生産体制の整備 ○　乳牛の生涯生産性や繁殖能力の向上、支援組織の育成・活用の推進等を基本に、飼料基盤を活用した資源循環型の経営や、加工・販売に取り組む経営等多様な経営体の育成 ○　消費者の多様なニーズに対応した牛乳乳製品の普及及び商品開発による消費拡大
牛肉	5.8	52	52	○　産肉能力・繁殖能力の向上、支援組織の育成・活用の推進 ○　消費者の多様なニーズに対応した特色ある牛肉生産による消費拡大
豚肉	12	126	126	○　産肉・繁殖能力の向上、飼養管理技術の高度化 ○　国産豚肉の加工・業務用仕向量の拡大
鶏肉	11	138	138	○　産肉能力の向上、飼養管理技術の高度化 ○　国産鶏肉の加工・業務用仕向量の拡大
鶏卵	17	255	245	○　産卵能力の向上、飼養管理技術の高度化 ○　需要に見合った生産への取組の推進による鶏卵価格と養鶏経営の安定
砂糖	19	94	84	
てん菜（精糖換算）	—	425 (74)	380 (64)	○　地域における輪作体系上重要な基幹作物として、作付の安定化を推進し、経営発展を実現 ○　肥料、農薬等に過度に依存しない効率的かつ持続的な生産体制の確立（直播栽培の普及、緑肥等の導入及び家畜排せつ物等の未利用資源の活用） ○　肥料、農薬等の生産資材コストの低減 ○　てん菜の効率的な集荷体制の確立
さとうきび（〃）	—	160 (19)	161 (20)	○　効率的かつ安定的な生産体制の確立（２年１作の夏植栽培から毎年収穫できる春植・株出栽培への移行、土壌害虫の防除技術の確立・普及及びかん水設備の整備） ○　作業受託組織や共同利用組織の育成 ○　作業効率向上のための機械化一貫体系の確立・普及
茶	0.8	9.6	9.5	○　需要拡大のための高付加価値品種・茶種転換の加速化、有機茶・無農薬茶の生産拡大 ○　リーフ茶の消費拡大、簡便な飲料需要への対応のための茶機能性の活用と新商品開発